

みずほCustomer Desk Report 2022/12/26号 (As of 2022/12/23)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	132.82
TKY 9:00AM	132.40	1.0600	140.34	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	133.13	1.0632	141.19	1.2043	0.6678
SYD-NY Low	132.17	1.0587	140.13	1.2090	0.6724
NY 5:00 PM	132.84	1.0615	140.99	1.2020	0.6662
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	33,203.93	176.44	日本2年債	0.0100%	0.0100%
NASDAQ	10,497.86	21.74	日本10年債	0.3800%	▲0.0100%
S&P	3,844.82	22.43	米国2年債	4.3254%	0.0476%
日経平均	26,235.25	▲ 272.62	米国5年債	3.8613%	0.0559%
TOPIX	1,897.94	▲ 10.23	米国10年債	3.7500%	0.0649%
シカゴ日経先物	26,240.00	100.00	独10年債	2.3855%	0.0225%
ロンドンFT	7,473.01	3.73	英10年債	3.6315%	0.0425%
DAX	13,940.93	26.86	豪10年債	3.8460%	0.0730%
ハンセン指数	19,593.06	▲ 86.16	USDJPY 1M Vol	12.74%	0.06%
上海総合	3,045.87	▲ 8.56	USDJPY 3M Vol	12.43%	0.03%
NY金	1,804.20	8.90	USDJPY 6M Vol	11.59%	0.04%
WTI	79.56	2.07	USDJPY 1M 25RR	▲1.62%	Yen Call Over
CRB指数	278.11	4.46	EURJPY 3M Vol	11.82%	0.11%
ドルインデックス	104.31	▲ 0.12	EURJPY 6M Vol	11.28%	▲0.01%

【昨日の指標等】

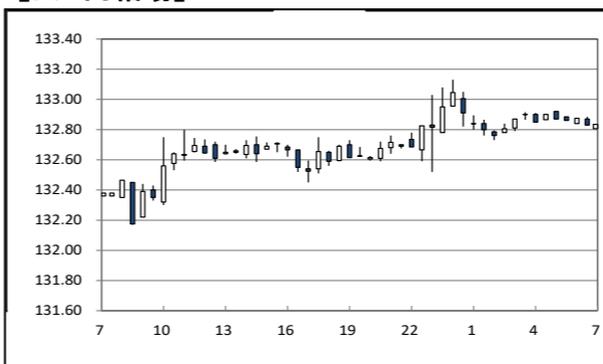
Date	Time	Event	結果	予想
12月23日	08:30	日 全国CPI/全国コアCPI/全国コアコアCPI	11月 3.8%/3.7%/2.8%	3.9%/3.7%/2.8%
	22:30	米 PCEデフレーター(前月比/前年比)	11月 0.1%/5.5%	0.1%/5.5%
	22:30	米 耐久財受注(前月比)・速報	11月 -2.1%	-1.0%
	22:30	米 耐久財受注(除輸送用機器)・速報	11月 0.2%	0.0%
12月24日	00:00	米 ミシガン大学消費者マインド・確報	12月 59.7	59.1
	00:00	米 新築住宅販売件数	11月 640k	600k

【本日の予定】

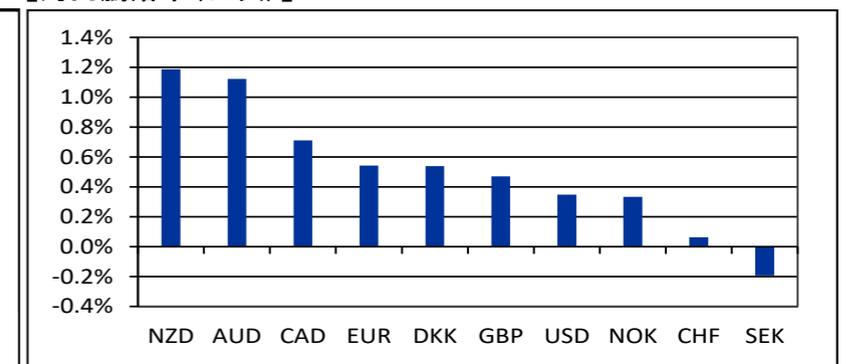
Date	Time	Event	予想	前回
12月26日		日 黒田総裁 講演	-	-

東京	東京時間のドル円は132.40レベルでオープン後、実需のドル買いにサポートされ132.80まで上昇も、その後は新たな材料に欠く中、買い進む動きは見られず。円債市場は引き続き不安定な動きとなったが、ドル円は午後に入ってから方向感に乏しく、132円台後半の狭いレンジで推移し、132.71レベルで海外時間へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、132.71レベルでオープン。クリスマス休暇を控え市場参加者も少ない中で動意ない展開。132.45-78で取引され変わらずの132.67レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は132円台半ばでスタート。東京時間では実需のドル買いが入り一時132.80まで上昇。その後は手掛かり材料が乏しく、132.60近辺で小動きが続き、132.67レベルでNYオープン。朝方は米国11月分の個人所得やPCEコアデフレーターが予想を上回り、FRBによる利上げ打ち止めへの期待感が後退。米金利上昇とともに買いで反応し、一時133.13まで上昇。しかし、その後発表された米12月ミシガン大学消費者信頼感指数は予想上振れ、インフレ期待値が下方修正される中、売りも入った結果133円付近でもみ合いとなった。午後はクリスマス休暇前で積極的な取引が手控えられる中、132.80近辺で小動きとなり、結局、132.84レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.0600付近でスタートし、その後も狭いレンジで推移し、1.0621レベルでNYオープン。朝方は米経済指標に反応しドル売りとドル買いが交錯する中、ユーロドルはオープン前と同じレンジで推移。終始方向感はず、結局、1.0615レベルでクローズ。

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	132.10-133.40	1.0560-1.0660	140.20-141.70

【マーケット・インプレッション】

先週金曜日のドル円は上昇する展開。米11月個人所得、PCEコアデフレーターが予想を上回ったことを受けて、米金利とともにドル円は上昇。一時133.13まで上昇し、クローズは132.84レベル。本日は海外の主要市場がお休みのため、参加者少なく、基本的に動意に乏しい展開となりそうだが、流動性が薄く、急な相場変動には注意したい。値動きは限定的と予想するが、先週の日銀会合決定を受けた金融緩和の追加修正観測から、地合いとしては円高方向に振れやすいと見る。本日は経団連での黒田総裁講演が予定されている。日銀関連のイベントへの関心が高まっており、発言内容に注目したい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 山岸・大橋